

ねんりんピック彩の国さいたま 2026 大会物品発送等業務 仕様書

1 概要

ねんりんピック彩の国さいたま 2026 の開催に伴い、総合プログラム等の物品（以下「大会物品」という。）の各都道府県、政令指定都市選手派遣団体等への発送業務を行う。

2 契約期間

契約日から令和 8 年 10 月 16 日（金）

3 業務内容

- （1）大会物品の一時保管
- （2）大会物品の集荷及び受領
- （3）大会物品の仕分け、梱包及び発送

4 業務詳細

（1）大会物品の一時保管

受託者は、物品の保管が可能な倉庫（以下「保管倉庫」という。）を確保し、令和 8 年 8 月 24 日（月）以降、物品の受け入れが可能な体制を整えること。保管倉庫は、下記（2）、（3）の作業が可能な坪数を有し、さいたま市内又はさいたま市近隣の地域にあることを条件とする。また、高温や雨風等により物品が損傷しない構造及び環境を備えていることを条件とする。

（2）大会物品の集荷及び受領

別紙 1 「規格等一覧表」に記載された大会物品の集荷及び受領を行う。

ア 大会物品の集荷

大会物品を埼玉県庁舎内会議室から集荷し、保管倉庫へ運搬する。集荷日時については、契約後、委託者と受託者の協議により決定する。

イ 大会物品の受領

関係業者等から、直接、保管倉庫へ発送される大会物品について、受領及び入庫時の確認（検収の代行等）を行う。また、大会物品の受領の都度、速やかに次の事項が記載された検収書を委託者に E メールにて送付する。

①送付元 ②物品名 ③数量 ④検収者

なお、関係業者等から保管倉庫への大会物品の納品は、令和 8 年 8 月 24 日（月）から 9 月 4 日（金）までを予定している。上記期間後に納品となる物品が生じた場合は、判明し次第、速やかに受託者へ連絡する。

(3) 大会物品の仕分け、梱包及び発送

ア 仕分け、梱包

(ア) 委託者の指示に基づき、次の事項を記載した発送物品等内訳書（様式は任意とする）を別紙2「発送先一覧表」の発送先分類の区分により、発送先毎に作成する。

① 発送先名称 ② 送付物品の名称及び数量

(イ) 別紙1「規格等一覧表」、発送物品等内訳書及び別紙2「発送先一覧表」により大会物品を仕分けし、発送先別に段ボール箱へ箱詰めする。ただし、発送する物品が少量であり段ボール箱を使用する必要がない場合には、任意の方法によること。段ボール箱の1箱目には、発送先毎の発送物品等内訳書を入れる。

また、物品のうち、IDカード、ADカード、カードケース及び荷物預かり証については、発送中に損傷することがないように、封筒やビニール袋に入れる等の梱包を行うこと。

(ウ) 段ボール箱等の側面に、以下の事項を記載した段ボール箱毎の発送内訳を記載する。

① 発送先名称 ② 物品の名称及び数量

③ 段ボール箱が複数個になる場合は、箱の総数量及び個口数

(エ) 梱包に必要な資材は受託者が用意する。

(オ) 箱詰めの際は、物品の形状、重量を考慮し、発送中に物品が破損することがないように十分留意すること。

イ 発送

(ア) 受託者は、契約後に委託者が提供する発送先データに基づき、発送用伝票を作成する。

(イ) 選手団派遣団体宛の発送を最優先として行い、令和8年9月18日（金）から30日（水）に到達するように、梱包作業が完了次第、順次発送すること。

(ウ) 土日・祝日の到達となる場合は、発送先の庁舎・施設等の開館状況及び受取可否を確認のうえ、発送すること。

(エ) 発送方法は、発送物の到着確認が可能なものとする。

(オ) 大会物品に余剰が生じた場合は保管倉庫において保管し、すべての大会物品の発送作業終了後、令和8年9月30日（水）までに委託者の指定する場所に搬入する。

(カ) 一部の発送先は、受取時に職員又は関係者の立ち合いが必要な施設が含まれるため、事前に配達日時の調整について、委託者の指示に従うこと。

5 発送物の仕様、予定数量及び発送先

別紙1「規格等一覧表」、別紙2「発送先一覧表」のとおり

※発送数等については、現時点での予定であり、増減が見込まれるため、契約締結後、詳細な発送先住所及び保管倉庫への納品数とともに委託者から改めて通知する。

6 その他

- (1) 契約締結後、速やかに作業スケジュールを委託者に提出すること。
- (2) 保管倉庫の手配完了後、速やかに保管倉庫の名称及び所在地を委託者に通知すること。
- (3) 大会物品の確認のため、委託者が保管倉庫に出入りできるようにすること。確認の日時については、事前に受託者へ通知する。
- (4) 発送業務完了後、速やかに次の事項を記載した発送報告書を提出すること。
 - ①発送先 ②発送日 ③到着日 ④発送個数
- (5) 業務の処理責任者を置き、委託者へ報告するとともに、連絡が随時行えるようにすること。
- (6) 仕様書に定めのない事項については、委託者と協議のうえ決定することとする。